

たかお治久^{はる ひさ} 後援会 会報 NO.15

■発行日／平成26年7月 ■編集発行／鷹尾治久後援会 ■後援会連絡所／カネカ労組高砂支部内

公的サービス向上に向けて 働くものの立場でチェックと提言!

私は、昭和63年よりずっと民間企業で働いております。議会ではこのような経験を活かし、常に働くものの視点を意識した行政施策・サービスへのチェックと提言を自身の強み・持ち味として取り組んできております。

今回の会報では、最近に気になって行政に訴えた内容を一部ご紹介したいと思います。

1. 高砂市立図書館の運営について

高砂市立図書館(曾根町)は、かなり老朽化が進んできており、平成28年には米田町米田新に新図書館が完成する計画となっています。老朽化しているのは建物だけでしょうか。周辺の自治体と比較すると一目瞭然です。年間休館日数を比較すると、高砂市:67日、加古川市:24日、稲美町:24日、播磨町:24日です。また、開館時間については、高砂市は18時に閉館してしまいますので、働くものが仕事帰りに本に親しむことは困難です。市民が図書に接する機会をもう少し増やす運営にすべきではないでしょうか。

2. 子育て支援センターの運営について

高砂市には、子育て支援センターが高砂町東浜町と米田町島の2箇所にあります。子育てに関する相談機能や親子の情報交換・交流機会の提供を目的に運営されています。しかしながら、開館は平日の8時30分～17時15分で、土曜日・日曜日・祝日は休館日となっていますので、働いている方が利用したい場合には会社を休む必要があります。近年では、働きながら子育てをする家庭が増えてきていると思われます。時代に応じたニーズをキャッチし、きめ細かなサービスを提供していくべきではないでしょうか。

市民の一人ひとりの意識、声で、公的サービスの質は向上します!

高砂市政に対する皆様のご意見や疑問をお気軽にご連絡下さい。

h-takao@city.takasago.hyogo.jp



ブログ『たかお治久の活動報告』のご紹介

日々の出来事や思いを掲載

たかお治久



検索



<鷹尾治久後援会役員>

会長:渡邊登 副会長:荒田修、北野光昭、西本裕行、松谷敏道 幹事:畑中 隆禎 会計:谷村 英雄 監査:金森和之

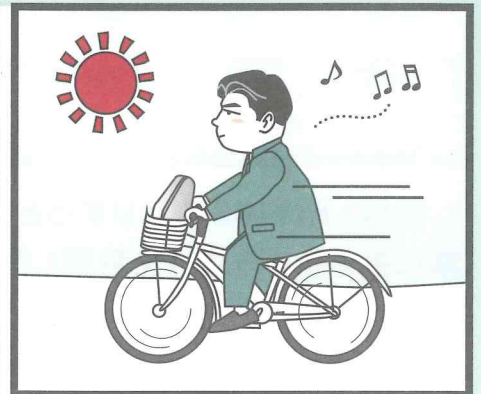
日常お困りの市政相談は、お気軽にお電話ください。連絡所/TEL.079-445-2395 (カネカ労働組合高砂支部内)



たかお
治久

働くものの立場でチェックと提言!

— 子育て支援センター 編 —



もっと市民ニーズにあった行政運営を!!



子育て支援センター 開館状況

8時30分～17時15分

休館日/土曜日、日曜日、祝日、年末年始

平日昼間に働いている方には利用できません。働きながら、子育てをする家庭は増えており、時代に応じたサービスを提供していくべきではないでしょうか?